



伊藤 房代 議員



### 熱中症対策について

**問** 熱中症警戒アラート等が発表されたとき、クーリング

シエルター冷房が効いた部屋を開放し、暑さをしのぐ施設はあるのか。

**答** クーリングシエルターとしての指定はないが、公共施設

の共用スペースを開放している。施設利用者の妨げにならない範囲で、涼みどころとして、利用していただければと思っている。

**問** 公共施設に冷水機の設置は

できないか。

**答** 現在のところ公共施設に新たな冷水機を設置する予定はない。冷房が効いている建物内は熱中症のリスクが低く、施設に設置されている自動販売機等を利用していただければと考えている。

### 道路の安全対策について

**問** ローソン海上後草店の交差点から北に向かい、踏切ま

での間の道路について、ぜひ道路の安全対策の見直しができないか。

**答** 学校関係者や警察等も参加する通学路合同点検において、引き続き検討していきたい。

**問** 駒込橋の欄干の改修工事は

できないか。

**答** 昨年度欄干の一部について補修工事を実施した。改修工事については、現在実施に向けて駒込堰を所有する関東農政局等の関係機関と協議を進めている。

早急に改修工事を実施できるように、引き続き協議を進めていきたい。

### 自転車用ヘルメット着用率向上について

**問** 自転車用ヘルメット購入費に補助はできないか。

**答** 補助については、本議会で補正予算に計上している。

補助は1個当たり2000円を上限とし、購入金額が2000円以下

の場合全額補助する。8月頃から受付を開始し、申請期間は令和7年2月末日までを予定している。今年の4月1日以降に購入したものが補助対象になるので、既に購入した方や近いうちに購入する方は、領収書や保証書等を保管しておいていただきたい。

### その他の質問事項

- 物価高騰対策について
- AEDについて
- 子育て支援について

### 旭の「食」の充実について

**問** 食育活動表彰では農家個人の食材提供をはじめ地域の子ども

たちに地元の農産物を食べてもら

い、農業の魅力を知ってもらう地

道な活動を30年以上続ける千葉県

の農家が入賞。農家だからできる

取り組みとして評価された。学校

給食は日本の食生活、食習慣の基

礎となる。給食による食教育が

人々の心身ともに健康に与える影

響は大変大きい。こういう人たちが、

どういう気持ちでこのまちの子どもの給食に関わるかが大変重

要。旭独自の取り組みを伺う。

**答** 千葉県食肉公社と開発した豚レバーを使用した「鉄人給食」を毎月提供している。この

取り組みは、令和5年に千葉県循環型社会形成推進功労者として、

県知事より感謝状を頂いている。

**問** 東日本大震災で被害をこうむった旭、この旭で産業として備蓄食料、保存食料として取

り組んでいるところがあるか。防

災だけでなく、ふるさと納税返礼

品、フードロス対策ともつながる

産業として重要だと思うが、旭に

あるか把握しているか。

**答** 旭市産の農水産物を使った

備蓄食料等を製造している

業者については把握していない。

**問** 市全体の食育とフードロス

対策の実施状況を伺う。

**答** 妊婦や乳児の保護者を対象

とした両親学級、離乳食教

室や40歳以上の方を対象としたへ

ルシー料理教室等で食生活に関す

る知識の普及に努めている。

**問** 旭の防災と災害対応について

3月議会で旭の住宅の耐震化予算が能登地震の後見直されなかったことが明らかになった。また、同様に能登地震後の旭市の避難訓練参加者があまりにも少なかった。大震災を経験したまちなのにこの避難訓練の状況でいいのか、市の避難訓練を検証してほしい。避難所の現状を伺う。

**答** 指定避難所は旭地域に10か

所、海上地域に6か所、飯岡地域に5か所、千潟地域に7か

所、合計で28か所。その他の質問事項

○ 旭の観光の振興について

QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。